

◆スケールコントロール剤 グレード一覧

2025-01版

形態	品名	性状				組成	特徴	用途例	
		固形分%	粘度 mPa·s/25℃ (原液)	pH (原液)	分子量 Mw				
アロン	水溶液	A-210	43±1	50~200	7~8	2,000	ポリアクリル酸ナトリウム	低分子量タイプ	高温時のスケール抑制に有効
		T-50	43±2	500~1,000	7~9	6,000	ポリアクリル酸ナトリウム	-	汎用タイプ
		A-20UK	40±1	350~750	7~9	8,000	ポリアクリル酸ナトリウム	-	汎用タイプ
		A-20UN	42±1	600~900	7~9	20,000	ポリアクリル酸ナトリウム	-	汎用タイプ
		A-10SL	40±1	40~150	<2	5,000	ポリアクリル酸	未中和タイプ	汎用タイプ
		A-12SL	40±1	50~150	<1	11,000	スルホン酸系共重合体	未中和タイプ	リン酸系スケール抑制に有効
		A-6012	40±1	100~350	7~9	10,000	スルホン酸系共重合体 (ナトリウム塩)	スルホン酸比率：中	リン酸系スケール抑制に有効
		A-6016A	40±1	45~85	7~8	2,000	スルホン酸系共重合体 (ナトリウム塩)	スルホン酸比率：少	リン酸系スケール抑制に有効
		A-6020	40±1	100~500	7~9	8,000	スルホン酸系共重合体 (ナトリウム塩)	スルホン酸比率：高	リン酸系スケール抑制に有効
		A-6031	40±1	45~85	3.4~4.4	6,000	カルボン酸系共重合体 (ナトリウム塩)	高アルカリ下でのスケール抑制に有効、 高い金属捕捉能	高濃度系のスケール抑制に有効



ポリマー・オリゴマー事業部 ポリマー部

本社営業部 〒105-8419 東京都港区西新橋1-14-1

TEL:03-3597-7337

大阪支店 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3

TEL:06-6446-6564

名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-4-6

TEL:052-209-8593

作成:2010年1月5日

改訂:2025年-01版

ここに掲載されている内容は細心の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが保証値ではありません。